



ものづくりインキュベーションセンター 入居者審査委員会 開催報告

平成30年11月12日（月）に当機構入居者審査委員会を開催しました。

【新規】

支援室No.	企業名・代表者	研究開発内容	入居期間
7	福島コンピューターシステム(株) 代表取締役社長 芳賀 洋輔	セキュリティ強化や事業継続計画対策のためのクラウドサービスの構築・提案	平成30年12月1日～平成31年11月30日
8	(株)プロトンシステム 代表取締役 緑川 勲	アルミニウム一次電池負極材の研究開発	平成31年1月4日～平成32年1月3日



齋藤審査委員長挨拶



プレゼンテーションの様子



プレゼンテーションの様子

郡山市知財マッチング交流会

～川崎市・福島県・郡山市連携事業～

福島県では中小企業支援の一つとして、川崎市との連携により大手企業の知財を活用した製品開発等を支援しています。

その第1弾として郡山市において知財交流会を下記のとおり実施し、地域企業の皆様に「今までの取り組み事例」、「大手企業の知財紹介」、「名刺交換」、「個別面談」の場を設けます。

大手企業の持つ技術や知財に情報に興味がある方、新分野に取り組んでみたい方、中小企業支援に興味のある方など、この機会にぜひご参加ください。

日時：平成31年1月23日（水）13：00～18：30

場所：郡山市労働福祉会館 2階 中ホール

（郡山市虎丸町7-7）

内容：○川崎市からの説明と事例紹介

○大手企業等からの特許紹介

「荏原製作所」、「キューピー」、「富士通」

「イトーキ」など

○名刺交換、交流、意見交換

○希望企業による個別相談会

申込方法等：所管 郡山市産業創出課

詳しくは別途お知らせいたします。

主催：福島県、郡山市、

(株)クリーク・アンド・リバー社

(関東経済産業局からの受託企業)

共催：川崎市、(公財)川崎市産業振興財団、

(公財)郡山地域テクノポリス推進機構、

福島県発明協会

後援：金融機関等

Connect 2018 in Koriyama, with UDC 開催報告

オープンデータを活用した地域課題解決アプリケーション作成のためのハッカソン「Connect 2018 in Koriyama, with UDC」

(開発イベント)を開催しました。社会人と学生合わせて開発者69名、15チームが参加しました。オープニングセミナーとして「郡山市のオープンデータの取組」(郡山市政策開発部ソーシャルメディア推進課係長 遠藤威史氏)、「マイクロソフトの新技术、アプリ開発セミナー」(日本マイクロソフトプリンシパルソフトウェア開発エンジニア 島山大有氏)を開催した後、アプリ開発を競いあいました。作品は全体として非常にレベルが高いとの評価でした。今後、ブラッシュアップを行い、全国規模で開催されるアーバンデータチャレンジ2018への応募を目指します。

日時：平成30年11月10日（土）～11日（日）9：00～18：00

会場：郡山市青少年会館（郡山市大槻町字漆棒82番地）

参加人数：82名（参加者69名、事務局他13名）

受賞作品：郡山市長賞・FIC Aチーム

「あいまい@SOS」(福島情報処理センター)

郡山高度情報化システム研究会賞・MaaS(マーズ)

「テラスタウン」(社会人、学生)

郡山地域ニューメディア・コミュニティ賞・WIZ Hチーム

「コミュニケーションのたね」(国際情報工科大学)

マイクロソフト賞・テクノアカデミー郡山チーム

「郡山市の文化財を覚えられるタイピングソフト」



全員で記念撮影



郡山市長賞「FIC Aチーム」

先に進む企業のためのロボット 第19回産・学・官連携フォーラム 開催報告

平成30年11月21日(水)、日本大学工学部50周年記念館大講堂を会場に、「先へ進む企業のためのロボット」をメインテーマに第19回産・学・官連携フォーラムを開催し、約150名の企業・団体等の方々が参加しました。

はじめにTHK株式会社 常務執行役員 星野京延氏から「今、求められるロボットとは～人のように使うロボット～」と題して、少子高齢化に伴う労働力不足、働き方改革が叫ばれる昨今、現在の産業界が求めている人の働く環境をそのままにロボット置き換える協働ロボットについて講演をいただきました。

その後、日本大学でロボット研究に携わっている、理工学部 内木場文男教授からはバイオメテックスロボット(脳波制御ロボット)について、生産工学部 見坐地一人教授からはロボットエンジニア育成実践プログラムについて、工学部 武藤伸洋教授からはご自身の研究を生かしたマニピュレーター作業支援及び産学連携について講演があり、日本大学の各学部において取り組んでいるロボット研究の紹介があり、最後に、福島県商工労働部産業人材育成課長 景山博氏から、県のロボット関連人材育成の取り組みについてご講演をいただきました。



多くの参加者に聴講いただきました



THK株式会社 星野執行役員の講演

新たに身につけた技術・知識を生かして ～マイスターズ・カレッジ2018～ (イノベーションマスターコース)閉講式報告

平成30年8月28日(火)の開講式から8回の講義で開催したマイスターズ・カレッジ(産学連携製造技術人材育成事業)のイノベーションマスターコースは、10月30日に最後の講義が終了し、講義終了後閉講式を行いました。

このコースは、9月27日まで開催した「Koriyama Robot lab」で展示した協働ロボットを使用した実機による講義及び日本大学工学部の4人の先生方がそれぞれ現在行っている最新の研究による講義など多様な講座でした。

閉講式では本コースの主な講師を務めていただいた日本大学工学部機械工学科の武藤伸洋教授から受講者5人に修了証書が交付されました。受講者からは、さらに専門的に学びたいなどの声もありました。



講義の様子



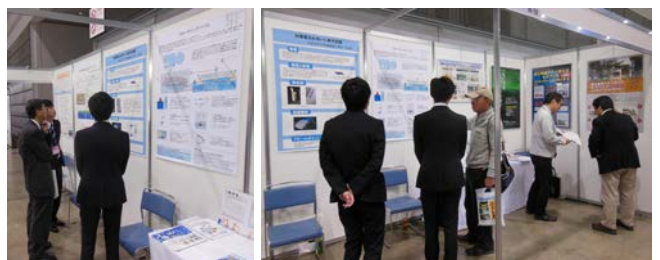
修了証書交付

若手研究員の育成を目指して REIFふくしま2018 第7回ふくしま再生可能エネルギー産業フェア報告

11月7日、8日に開催されました第7回ふくしま再生可能エネルギー産業フェア2018(REIFふくしま2018)に当機構もブースの出展をしました。本ブースには、9月に日本大学工学部が開催した新☆エネルギーコンテストに出展した学生アイデアポスターを展示、アイデアを発案した学生が案内・発表を行いました。

学生たちは、企業の方々の発案に対する質問や意見に対し、考えを述べながらも、アドバイスに耳を傾け、アイデアに対する新たな知識を得られるなど有意義な時間を過ごしていました。

当機構では、今後ものづくりに取り組む若手研究者の育成にも努めてまいります。



学生による説明

当機構ブース

発行元

(公財)郡山地域テクノポリス推進機構/郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会
TEL 024-947-4400 FAX 024-947-4475 E-mail techno@nm.net6.or.jp
郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター
TEL 024-926-0344 FAX 024-943-4441 E-mail monodukuri@nm.net6.or.jp

